

ANABAS
audio

ポータブルミキサー
GMX-N3
取扱説明書

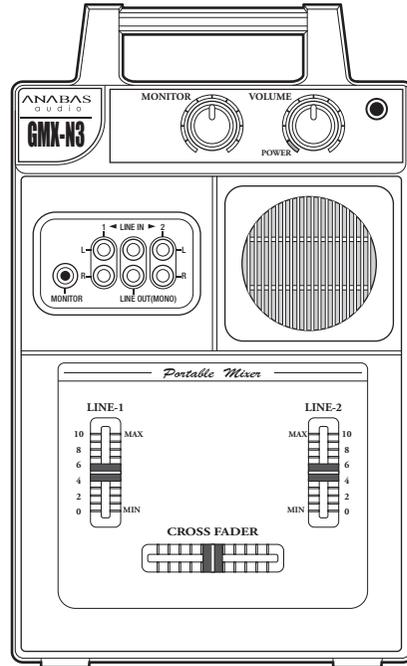
保証書付

本書の裏表紙に保証書がございますので、内容をよくご確認ください。

ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY



お買い上げいただきありがとうございます。
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

本製品は GMX-3 の製造販売会社の
了解を得て企画しています。

■ 目 次 ■

● 安全上のご注意.....	2	● お手入れ.....	12
● 本機の特長.....	4	● 本体のお手入れ.....	12
● 梱包品.....	4	● ACアダプターの電源プラグのお手入れ.....	12
● お使いになる前の準備.....	5	● 仕様.....	12
● 電源を準備する.....	5	● 故障かな?と思ったら.....	13
● 各部の名前.....	6	● 保証とアフターサービス.....	15
● 接続のしかた.....	8	● アフターサービスについて.....	15
● 操作のしかた.....	10	● 保証書.....	裏表紙
● 電源の入れかた.....	10		
● モニターの使いかた.....	10		
● スピーカーとラインアウトの使いかた.....	11		

● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は、次のようになっています。

■【記号の意味】

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
---------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------

■【本文中に使われている絵表示の意味】

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 指示を守る	 プラグを抜く
---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

⚠ 警告



プラグを抜く

発煙や変なにおいがするときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

ACアダプターの電源コードが傷んだり、ACアダプターが発熱したときは、ACアダプターが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



確実に差し込む

ACアダプターの電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない

感電の原因となります。



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプターに触れない

感電の原因となります。



プラグを抜く

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



つぎのことを守る

ACアダプターの電源コードを取り扱うときは、次のことを守る

- ・傷つけない
 - ・延長するなど加工しない
 - ・加熱しない・引っ張らない
 - ・重い物を載せない・はさんだりしない
 - ・無理に曲げない・ねじらない
 - ・束ねたりしない
- 守らないと、火災・感電の原因となります。



入れない

機器の上に物を置いたり、ダクトやすき間から異物を入れたりしない

金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

警告



プラグを
抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐにACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



ほこりを
とる

ACアダプターの電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



禁止

次のような場所には置かない

- ・風呂場など、水がかかったり、湿気が多い場所
 - ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
 - ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・炎天下の車内・ほこり、油煙の多い(調理場など)場所
 - ・振動の強い場所
 - ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
 - ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
 - ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- 火災・感電の原因となります。

注意



禁止

機器の上に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



指示を守る

長時間で使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

持ち運ぶときは、ACアダプターをコンセントから抜き、ACアダプターのDCプラグは本体から抜く

コードが傷つき、けがや火災・感電の原因となります。



プラグを
抜く

ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



指示を守る

ACアダプターは容易に手が届くコンセントに接続する

主電源スイッチを切っても電源から完全には遮断されていません。

万一の事故防止のため、すぐに電源プラグを抜くことができるコンセントに接続してください。



指示を守る

音量に注意

・始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

・電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



指示を守る

結露が生じた場合は、結露がとれてから使用する

寒いところから急に暖かい場所へ移動すると、本機に結露が生じる場合があります。この状態で使用すると、正しく動作しなかったり、感電・故障の原因になる場合があります。このような時はACアダプターを抜き、1時間ほどその状態で放置し結露が取れてからご使用ください。

⚠ 注意



乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る

- 指示を守る
- 単1形乾電池以外の電池は使用しない
 - 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
 - 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
 - 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
 - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
 - 使い切った乾電池は、リモコンから取り出す
 - 水に濡らしたり、濡れた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償についてはご容赦ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■ 著作権について

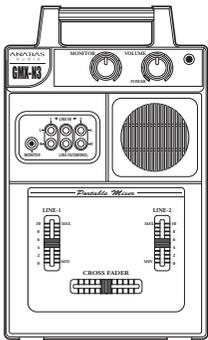
- 音楽、映像などは著作権法により、その著作物および著作権者が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみおこなうことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製、改変などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

● 本機の特長

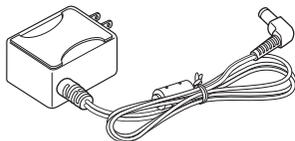
- 持ち運びが簡単にでき、使い場所を選ばないポータブルミキサーです。
- 当社のポータブルプレーヤー GP-N3RおよびCDラジカセなどと接続して、簡単にミキシングができます。
- ACアダプター（一般家庭用電源AC100V）または乾電池（単1形電池）で使えます。電源は自動切換方式です。
- 本体上面および前面にモニター端子があり、お使いの状況に合わせて使い分けができます。

● 梱包品

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



ポータブルミキサー
GMX-N3 (本機)



ACアダプター



接続コード 2本



保証書付き取扱説明書
(本書)



GP-N3R DJ操作用品
(2台分)

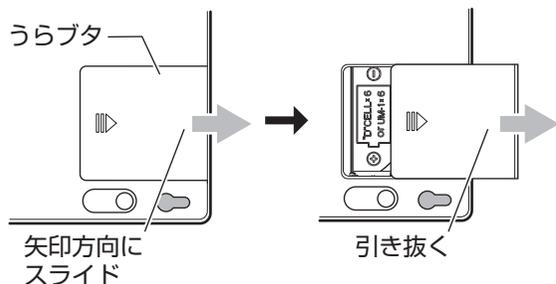
● お使いになる前の準備

● 電源を準備する

家庭用電源または乾電池のいずれかで使用します。

● うらぶたを外す

1. 本機底面のうらぶたを矢印方向にスライドさせ、引き抜きます。

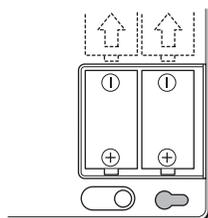


● 乾電池を使う場合



※ 電池は付属されていません。単1形アルカリ乾電池を推奨いたします。単1形アルカリ乾電池を6本お買い求めください。

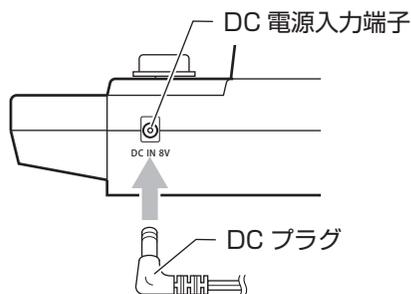
1. 単1形乾電池の極性(⊕⊖)を確かめながら、乾電池を6本電池ケースに入れます。



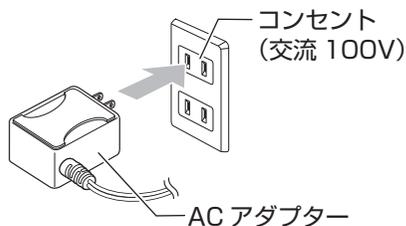
2. うらぶたを閉めます。

● ACアダプターを使う

1. 本体側面のDC電源入力端子に付属のACアダプターのDCプラグを接続します。

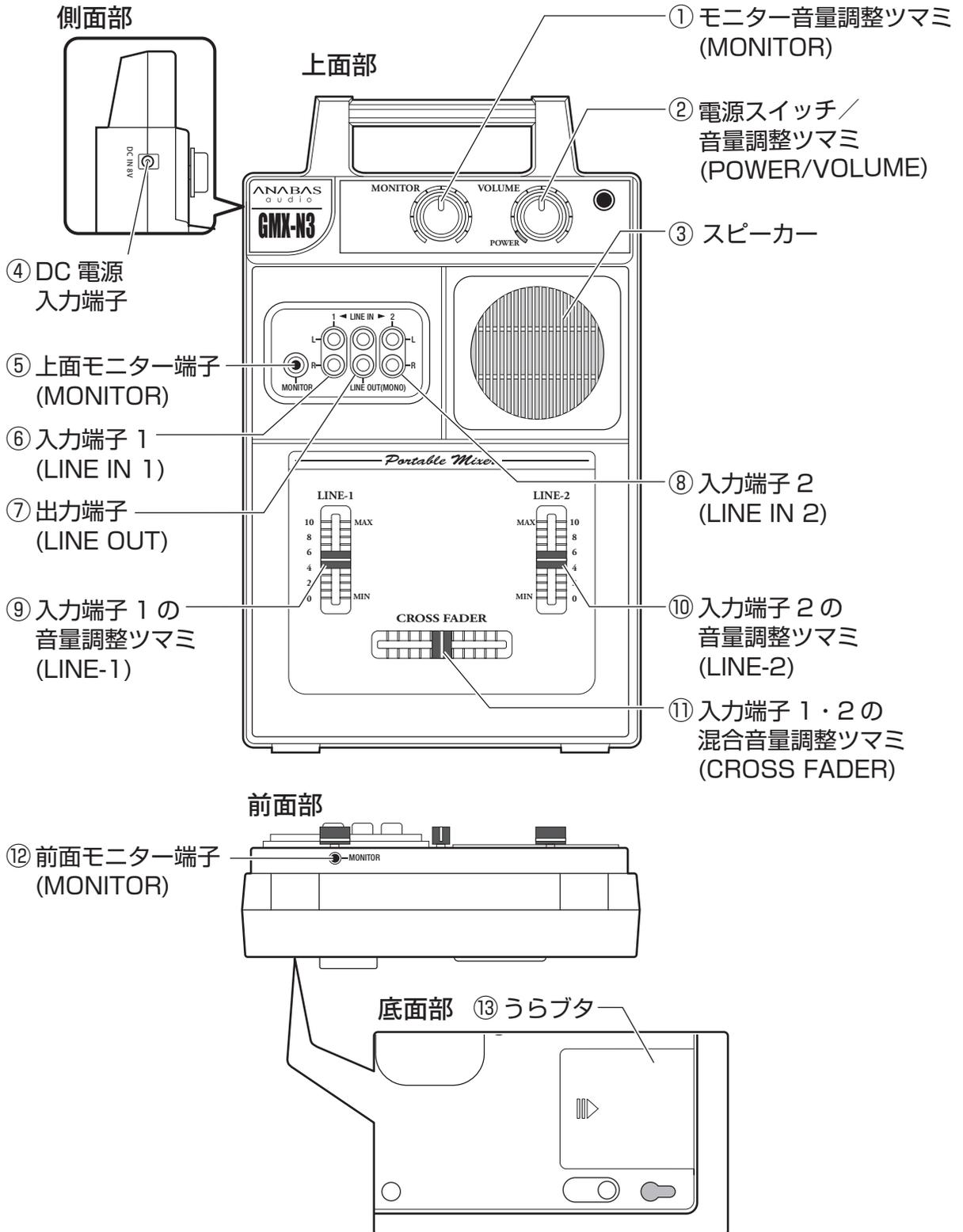


2. 付属のACアダプターを交流100Vのコンセントに接続します。



※ 濡れた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
※ 万一の事故防止のため、すぐにACアダプターを抜くことができるコンセントに接続してください。

各部の名前



①モニター音量調整ツマミ (MONITOR)

- 右に回すとモニター (ヘッドホン) の音が大きくなり、左に回すと音は小さくなります。

②電源スイッチ / 音量調整ツマミ (POWER/VOLUME)

- 右に回すと電源が入り、スピーカーの音が大きくなります。
- 左に回すと音は小さくなり、回し切った時、パチンと音がして電源が切れます。

③スピーカー

- 入力端子1と入力端子2に接続したCDプレーヤーやレコードプレーヤーなどの音を混合再生します。

④DC電源入力端子

- 付属のACアダプターのDCプラグを接続します。

⑤上面モニター端子 (MONITOR)

- ヘッドホンのプラグを差し込む端子です。(プラグを差し込んでもスピーカーからの音は消えません。)



※ ヘッドホンをご使用になるときは、耳を刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。

⑥入力端子1 (LINE IN 1)

- このミキシングアンプで、再生したいCDプレーヤーやレコードプレーヤーの出力端子からのピンコードを接続します。

⑦出力端子 (LINE OUT)

- ラジカセやアンプ内蔵スピーカーなど他の機器の入力端子とピンコードで接続します。(接続する製品に合ったコードをお店にて購入し、ご使用ください。)

⑧入力端子2 (LINE IN 2)

- このミキシングアンプで、再生したいCDプレーヤーやレコードプレーヤーの出力端子からのピンコードを接続します。

⑨入力端子1の音量調整ツマミ (LINE-1)

- 入力端子1に接続した機器の再生音量を調整するツマミです。
- 上にスライドすると音が大きくなり、下にスライドすると音が小さくなります。

⑩入力端子2の音量調整ツマミ (LINE-2)

- 入力端子2に接続した機器の再生音量を調整するツマミです。
- 上にスライドすると音が大きくなり、下にスライドすると音が小さくなります。

⑪入力端子1・2の混合音量調整ツマミ (CROSS FADER)

- 入力端子1と入力端子2に接続した機器の再生混合音を調整するツマミです。
- 左にスライドすると入力端子1側の再生音が大きくなり、右にスライドすると入力端子2側の再生音が大きくなります。

⑫前面モニター端子 (MONITOR)

- ヘッドホンのプラグを差し込む端子です。(プラグを差し込んでもスピーカーからの音は消えません。)



※ ヘッドホンをご使用になるときは、耳を刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。

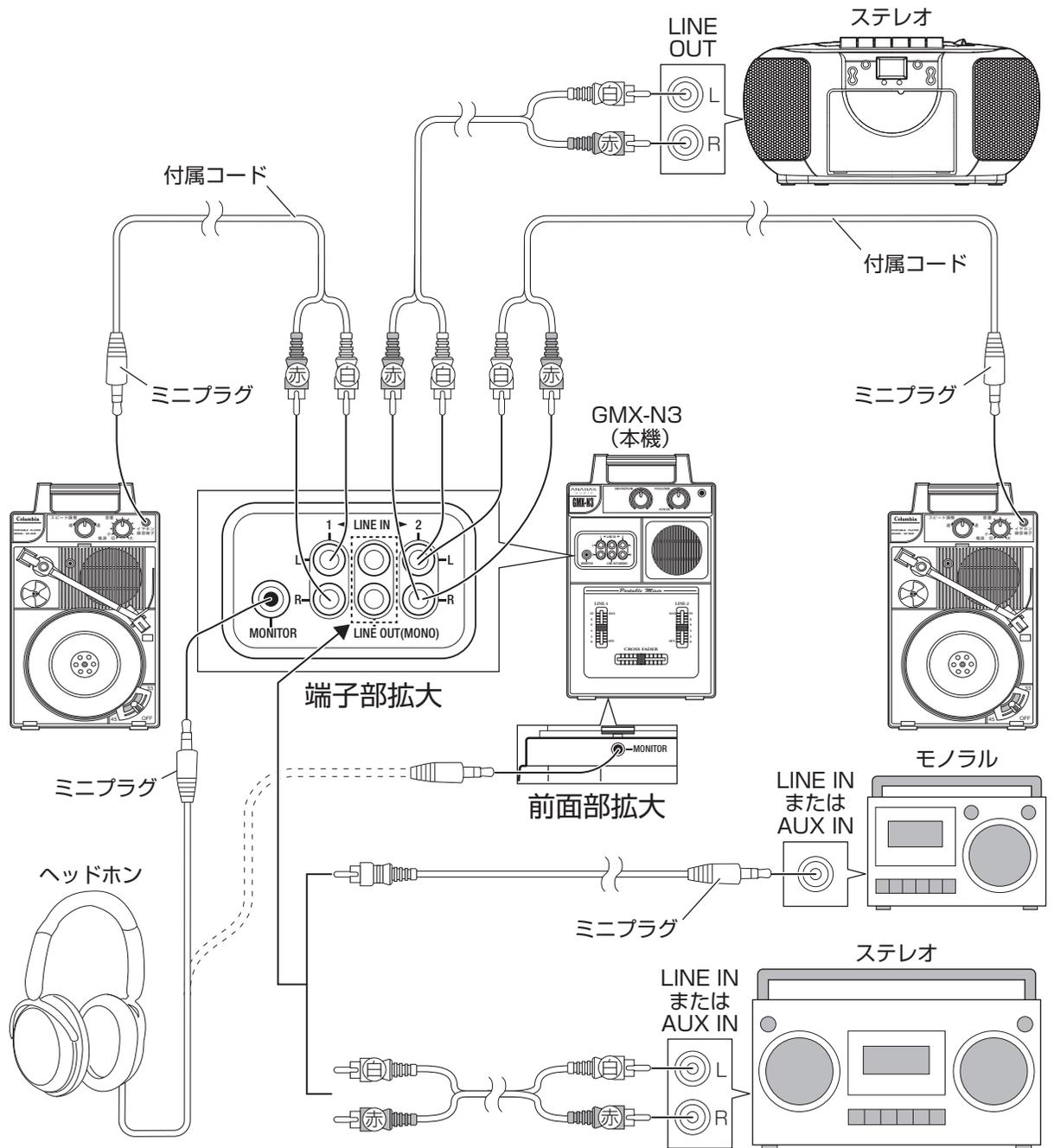
⑬うらぶタ

- このフタをスライドさせて引き抜き、6本の単1形乾電池を電池ケースに入れます



※ 電池は極性(+)(-)を確かめながら、電池ケースに入れてください。
※ 電池は付属されていません。単1形アルカリ乾電池を推奨いたします。単1形アルカリ乾電池を6本お買い求めください。

● 接続のしかた

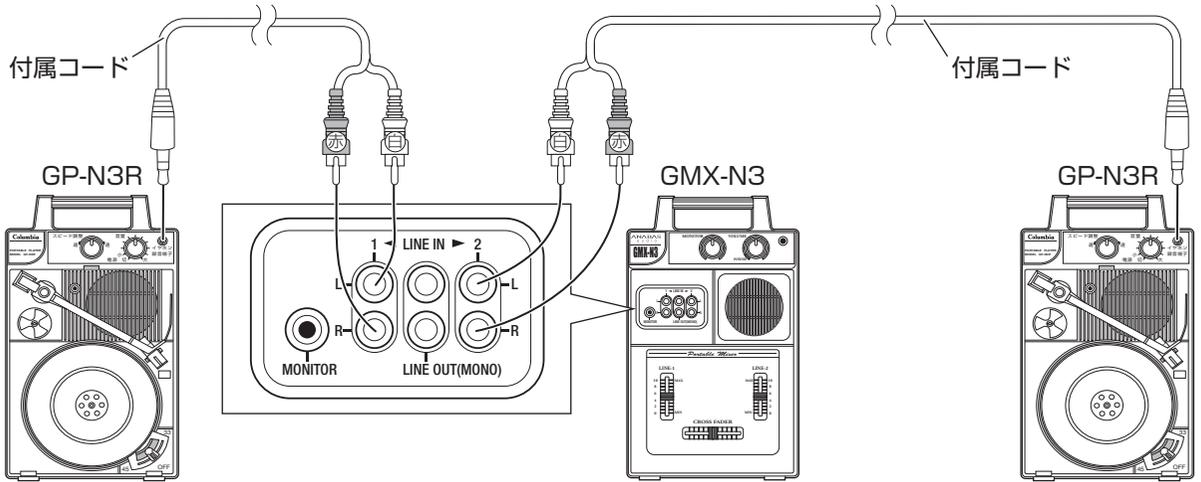


- ※ ピンコードは接続される機器にあったものをご使用ください。
- ※ ピンプラグは本体端子部の色と合わせて差し込んでください。
- ※ モノラルピンプラグを使用の場合は、どちらか片方 (赤または白) に差し込んでください。
- ※ レコードプレーヤーはイコライザー内蔵のものをご使用ください。イコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーは出力が小さく、場合によってはご使用できないこともあります。

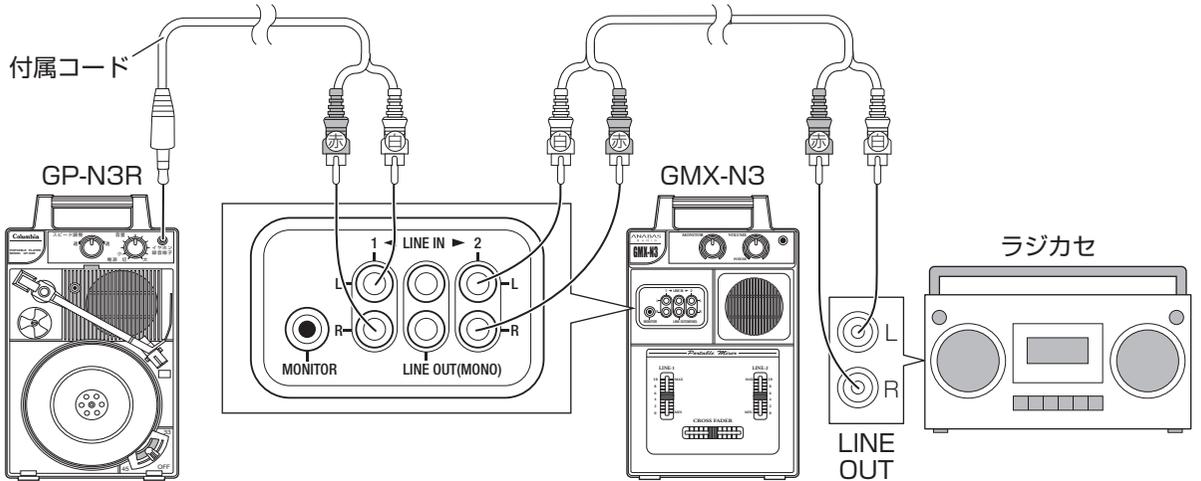
※ GP-N3Rは弊社発売のポータブルレコードプレーヤーです。

※ この接続のしかたは一例です。お客様のお好みにより、いろいろな接続をしてミキシング効果をお楽しみください。

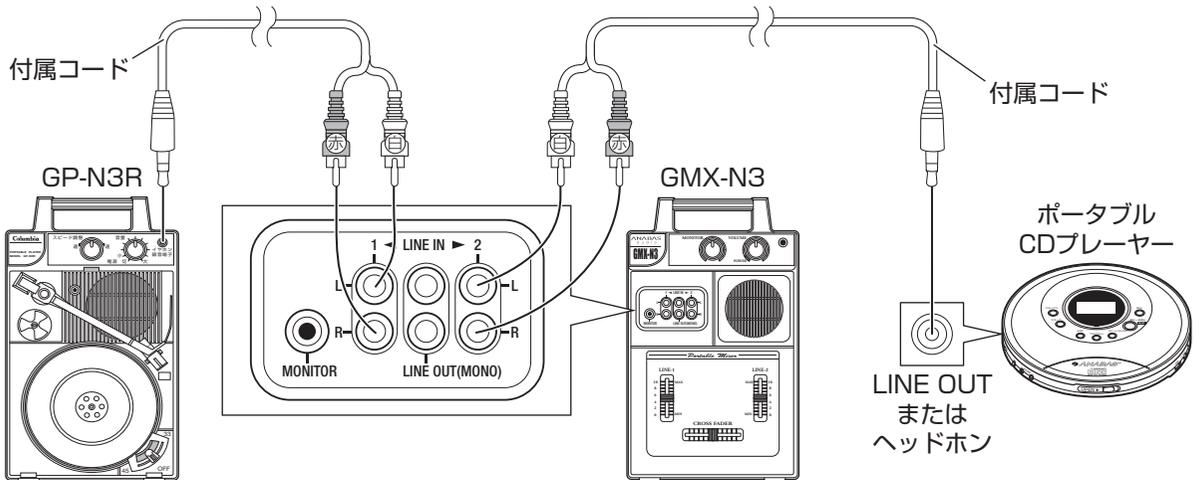
① GMX-N3とGP-N3R (2台)の接続



② GMX-N3とGP-N3R, ラジカセの接続



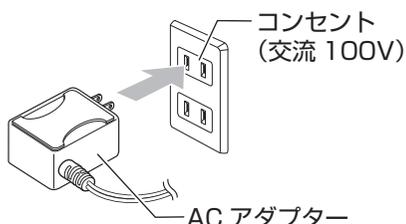
③ GMX-N3とGP-N3R, ポータブルCDプレーヤーの接続



● 操作のしかた

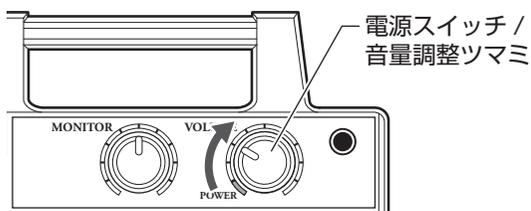
● 電源の入れかた

1. 付属のACアダプターを電源コンセントに差し込みます。



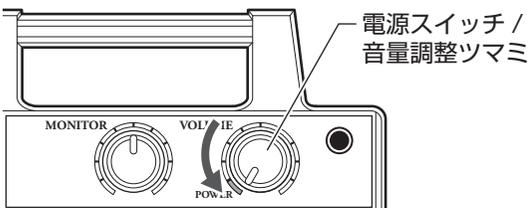
- 乾電池でご使用の場合には、必要ありません。
- 付属のACアダプターまたは乾電池の使用法は、「電源を準備する」(5 ページ)をご覧ください。

2. 本体の電源スイッチ / 音量調整つまみを右に回します。



- 「パチン」と音がして電源が入ります。

3. 電源を切るには、本体の電源スイッチ / 音量調整つまみを左に回し切ります。



- 「パチン」と音がして電源が切れます。



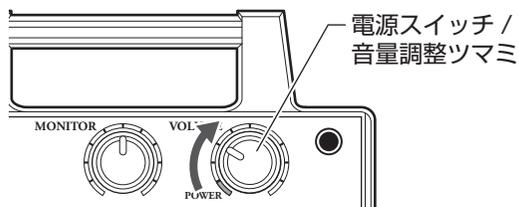
※ 長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、乾電池も抜いてください。

※ 入力端子 1・2 (LINE IN 1・LINE IN 2)には、レコードプレーヤーまたはCDラジカセなどを接続しておいてください。「接続のしかた」(8 ページ)をご覧ください。

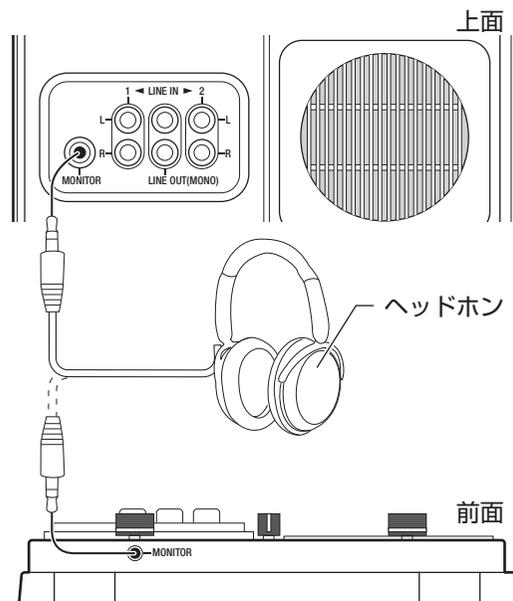
● モニターの使いかた

1. 電源を入れます。
2. 電源スイッチ / 音量調整つまみの位置を時計の10時方向にします。

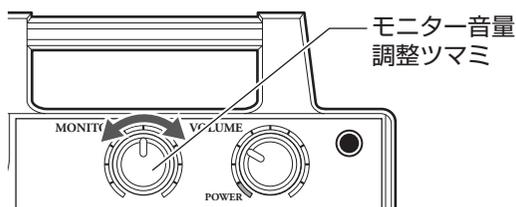
- これは本体内蔵スピーカーで音を聞くためです。



3. 上面または前面のモニター端子にステレオミニプラグタイプのヘッドホン (別売) を接続します。



4. モニター音量調整つまみで音量を調整します。

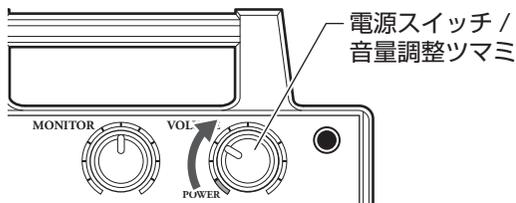


- 左に回し切ったところから、徐々に右に回してください。
- ヘッドホンの左チャンネルからは入力端子 1 の音が、右チャンネルからは入力端子 2 の音が聞こえます。
- ※ モニター音量調整つまみ (MONITOR) は、入力端子 1・2 の音量のみを調整します。(内蔵スピーカーの音量は調整できません)

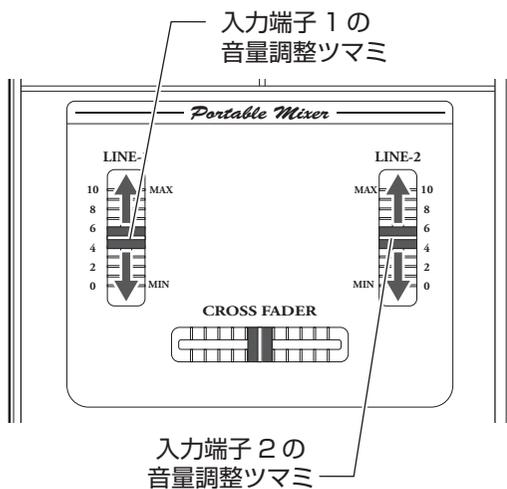
●スピーカーとラインアウトの使い方

1. 電源を入れます。
2. 電源スイッチ / 音量調整ツマミの位置を時計の10時方向にします。

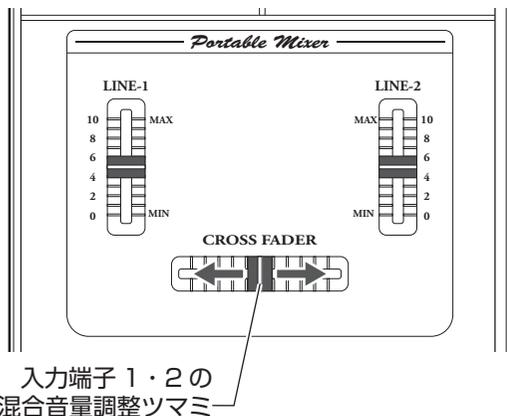
●これは本体内蔵スピーカーで音を聞くためです。



3. 入力端子1・2の音量調整ツマミを、それぞれ希望の音量に設定します。

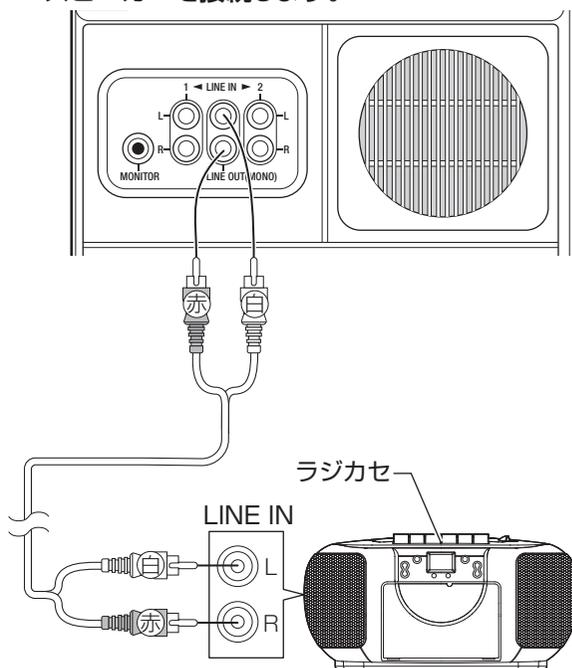


4. 入力端子1・2の混合音量調整ツマミで音量を調整し、左右の音のミキシングをします。



- 混合音量調整ツマミの位置は、スタート時センターにしておいてください。
- 入力端子1・2の混合音量は、電源スイッチ / 音量調整ツマミ (POWER/VOLUME) で調整できます。
(本体内蔵スピーカーのミキシング音)

5. 出力端子にピンコードでラジカセやアンプ内蔵スピーカーを接続します。



- 「接続のしかた」(8 ページ)をご覧ください。
- 入力端子1・2の混合音の録音ができます。
- 他のアンプに接続すると、そのアンプの能力に応じたスピーカーからも、音を出すことができます。
- 出力端子の音量は、入力端子1・2の音量調整ツマミ (LINE-1, LINE-2)、入力端子1・2の混合音量調整ツマミ (CROSS FADER) で調整できます。
- ※他の機器に接続して音が歪む場合は、入力端子1・2の音量調整ツマミ (LINE-1, LINE-2) を下へスライドさせて、歪まないように調整してご使用ください。それでも歪む場合は、接続している機器の音量を小さくしてご使用ください。
- ※電源スイッチ / 音量調整ツマミ (POWER/VOLUME) とモニター音量調整ツマミ (MONITOR) では変化しません。
- ※電源スイッチ / 音量調整ツマミ (POWER/VOLUME) を切っても、出力端子 (LINE OUT) に接続した機器には数秒間音が残る場合がありますが故障ではありません。

- ※ ヘッドホンをご使用になるときは、耳を刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。

※ 出力端子は、モノラルです。

※ 入力端子にピンコードの赤・白を接続した場合でも、再生音はモノラルになります。

※ レコードプレーヤを演奏中は、ターンテーブルを強制的に止めないでください。

※ 蛍光灯の近くでご使用になりますと、ノイズが入る場合があります。このような場合は、蛍光灯からできるだけ離してご使用ください。

● お手入れ



※ お手入れの前に必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

● 本体のお手入れ

- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みかき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● ACアダプターの電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- ※ みかき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● 仕様

品名	ポータブルミキサー
型名	GMX-N3
実用最大出力	1.6W (JEITA) AC時 1.4W (JEITA) DC時
電源(自動切換方式)	ACアダプター(入力:100V~ 50/60Hz、出力:DC8V $\overline{\text{---}}$ 500mA) DC 9V (単1形乾電池×6本) ※乾電池は別売り
電池持続時間	約100時間 (JEITA測定法による) LR20電池使用時
消費電力	4W (待機時 0.03W)
外形寸法	約220(幅)×385(奥行き)×77(高さ) mm (突起部含まず)
質量	約1.2kg (乾電池含まず)
スピーカ	10cmダイナミック型フルレンジ8 Ω
付属品	接続コード(2Pピンミニコード) 2本、ACアダプター 1個、 GP-N3R DJ操作用品(2台分)、取扱説明書(保証書付き:本書)

※ (JEITA): 電子情報技術産業協会の略称です。

※ 本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは行っておりません。

● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。 (ACアダプター使用時)	● ACアダプターの電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。
電源が入らない。 (乾電池使用時)	● 電池の極性(⊕、⊖)が正しいかご確認ください。また、電池を使い切っていないかご確認ください。
音声が聴こえない。	● 音量は適切に調整されていますか。音量を調整してください。
入力端子1、2に接続したレコードプレーヤー・CDプレーヤー・ラジカセなどの音が出ない。	● ACアダプターの電源プラグの差し込みが不完全ではないですか。 ● 電源スイッチが入っていますか。 ● 乾電池の極性が違う、または接触不良になっていませんか。 ● 音量ボリュームが最小になっていませんか。 ● 接続コードのピンプラグの差し込みが不完全ではないですか。
上面または前面のモニター端子に差し込んだヘッドホンから音が出ない	● ACアダプターの電源プラグの差し込みが不完全ではないですか。 ● 電源スイッチが入っていますか。 ● 乾電池の極性が違う、または接触不良になっていませんか。 ● ヘッドホンのミニプラグの差し込みが不完全ではないですか。 ● モニター音量ボリュームが最小になっていませんか。
出力端子に接続したCDラジカセなどから音が出ない。(録音ができない。)	● ACアダプターの電源プラグの差し込みが不完全ではないですか。 ● 電源スイッチが入っていますか。 ● 乾電池の極性が違う、または接触不良になっていませんか。 ● 音量ボリュームが最小になっていませんか。 ● 接続コードのピンプラグの差し込みが不完全ではないですか。

● 保証とアフターサービス

● 保証書

- 保証書は、本書に添付されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などをご記入のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては下記のご連絡先までご相談ください。

● 部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際には、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

● 修理を依頼されるときは・・・持ち込み修理

- 「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、下記のご連絡先までご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

● 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、弊社にて修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

● 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、下記のご連絡先までご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 消耗品のご注文は下記のご連絡先までご相談ください。

● アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、下記のご連絡先までお問い合わせください。

持込み先または送付先

株式会社太知ホールディングス
サービスセンター

〒110-0005

東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階

☎ 03-5846-7211

メールでのお問い合わせ

E-mail :

taichitky@anabas.co.jp

ホームページ :

<https://www.anabas.co.jp>

電話でのお問い合わせ

☎ 0120-027-329

受付時間

月～金 午前10時～午後5時
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

● 個人情報の取り扱いについて

- 株式会社太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

● 補修修理の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技 術 料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
-------	------------------------

部 品 代	修理に使用した部品代金です。
-------	----------------

愛情点検



このような
症状はあり
ませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- 本体がいつもより異常に熱い。
- その他異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

株式会社 太知ホールディングス
TAICHI HOLDINGS LIMITED
<https://www.anabas.co.jp>

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号 秋葉原村上ビル3階
お問い合わせ先: 電話0120-027-329 FAX 03-5846-6639